

## 大阪港DICT 第2回CONPAS試験運用の概要

※赤字は今回初めて取り組む内容

## 事前予約から搬出までの処理等

## 【事前予約】

- CONPASを通じてコンテナの搬出日時を予約 (60分枠(基本)、7枠/日、15台/枠)

## 【搬出可否情報の事前確認】

- コンテナの搬出可否情報を事前に把握して来場
- 関係者は搬出状況や搬出可否情報をリアルタイムに把握可能

## 【専用携帯端末GPS機能の活用】※1

- トレーラーの位置情報表示
- ゲート前渋滞情報の表示
- ゲートアウトの自動判定

※1実施内容は阪神港において検証中の機能

## 待機場での予約確認

## 【待機場における専用レーン及び予約確認】

- CONPAS車は待機場に設けられたCONPAS専用レーンに進入し、係員による予約確認を受ける
- CONPAS車は待機場出口の誘導員の指示のもと、優先的に待機場を退場する

## ゲートにおける処理

## 【PSカードの活用】

## 【携帯端末による行先表示】※1

- コンテナ情報、ドライバー情報等を付与したPSカードをカードリーダーにタッチし、ターミナルのコンテナ情報等とCONPAS上で照合
- トレーラーの行先を携帯端末に表示

## 待機場での予約確認

## ドライバーの携帯端末

## 今後実施

【車両接近情報の活用】  
車両位置情報をターミナルに送信し、ターミナルでの荷役作業に活用

CONPAS係員  
(予約確認)

OK

CONPAS専用レーン

誘導員



タッチ

筐体型  
カードリーダー

待機場

臨港道路

ゲート

ヤード